

仮想企業で学ぶ！工場のサイバー・フィジカルセキュリティリスク【会場】
(4126255)

工場DXやIoT化により、これまで閉域網だった工場が外部ネットワークと繋がる機会が増え、サイバー攻撃によって「生産ライン停止」などの物理的な被害を受けるリスクが急増しています。本セミナーでは、経産省の「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」の基本を座学で解説します。

開催日時	2026年12月10日(木) 10:00-17:00会場	
JUAS研修分類	セキュリティ(情報セキュリティ)、セキュリティ(サイバーセキュリティ)	
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価	専門スキル
DXリテラシー	How(データ・技術の活用)：留意点	
講師	佐々木弘志 氏 (フォーティネットジャパン合同会社 OTビジネス開発部 部長) 国内製造企業の制御システム機器の開発者として14年間従事した経験をもつ。 セキュリティ専門家として、産業サイバーセキュリティの文化醸成(ビジネス化)をめざし、国内外の講演、執筆などの啓発やソリューション提案などのビジネス活動を行っている。CISSP認定保持者。博士(工学) 2021年8月～現在：フォーティネットジャパン合同会社 OTビジネス開発部 部長 2022年5月～現在：名古屋工業大学 産学官金連携機構 ものづくりDX研究所 客員教授(非常勤) 2017年7月～現在：独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 産業サイバーセキュリティセンター(ICSCoE) 専門委員(非常勤) 2016年5月～2020年12月、2021年7月～現在：経済産業省 情報セキュリティ対策専門官(非常勤)	
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数1枚】	
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)	
対象	・製造業IT部門セキュリティ担当者(中堅以上) ・OT部門のDX担当者、生産管理担当者(中堅以上) ほか 中級	
開催形式	講義、グループ演習	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)	
特記	ワークショップのパワーポイント資料作成用に、各自PCを持参してください	
ITCA認定時間	6	

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

ワークショップのパワーポイント資料作成用に、各自PCを持参してください

仮想企業で学ぶ!「繋がる工場」のサイバー・フィジカルのセキュリティリスクをどう管理するか?
経産省ガイドラインに基づくセキュリティ対策ワークショップ～

◆主な内容

1. はじめに

2. 全社セキュリティの不可分領域:

IT/OTインテグレーション時代に情シスが修得すべき「OTセキュリティ」のグランドデザイン

3. ITセキュリティとはここが違う！ 工場DXに伴うOT特有のリスクと脅威

4. 経産省ガイドラインを活用したアセスメントの進め方

工場システムにおける サイバー・フィジカル・セキュリティ対策

ガイドライン v1.1 https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/wg1/factorysystems_guideline.html

5. 事例ワークショップ

仮想企業紹介・課題説明

ワークショップ（1）実施

チーム発表（1）

ワークショップ（2）実施

チーム発表（2）

6. クロージング

◆特記

ワークショップのパワーポイント資料作成用に、各自PCを持参してください